

知床世界自然遺産地域保全事業 (2017年10月～12月)

(1) 多様性に富むしれとこの森を復元する事業

6月より着手していた新しい苗畑の造成作業が10月に完了し、トドマツの苗木320本を植え付けました。これらの苗木3年後の植樹を目標に、しばらくの間この苗畑で育成していく計画です。また、引き続きこの苗畑では各種の苗木の育成を行っていく予定です。

11月の知床はもういつ雪が積もってもおかしくない季節です。今年も各地の作業地をまわり、防鹿柵の点検や植え付けた苗木の確認などの冬支度を進めました。これからの約半年間、4月の雪解けまで長い冬が始まります。



写真 1-1. 造成が完了した苗畑での苗床づくり
(2017年10月13日)



写真 1-2. 苗畑にトドマツを植え付けるボランティアの皆さん
(2017年10月14日)



写真 1-3. 降雪前の防鹿柵の点検作業 (2017年11月7日)



写真 1-4. 5月に植え付けた苗木の状況 (2017年11月21日)

(2) 世界遺産の価値を守り、伝える事業

1. 次世代へ知床の森をつなぐ活動への支援

地元の中高生に向け、知床の自然と運動を伝える取り組みを行いました。今年度は、斜里町内の全ての小学校（3校）でも同様の体験学習を実施したことから、小中高を通して町内の子どもたちに運動を伝える機会を持つことができました。今後もこれらの受け入れを継続し、次世代への普及を進めます。

この9月、100平方メートル運動地を歩く「しれとこ森づくりの道」に新しいコースがオープンしました。「開拓小屋コース」と名付けた新しい道は、知床自然センターを出発し、かつての開拓家屋などを巡る約5キロの散策路です。11月末のコース最終日までに385名の方々にご利用いただきました。なお、同コースは、雪がしっかりと降り積もる1月末よりスノーシューコースとして再開する予定です。

表 1-1. 次世代を対象とした環境教育活動実施状況（2017年度10～12月）

実施日	対象	人数	実施内容	場所
10月11日	斜里高校3年生	14	100平方メートル運動地解説	森づくりの道・シカ柵
10月25日	斜里中学校3年生	90	100平方メートル運動地解説	森づくりの道・シカ柵



写真 2-1. 運動地見学中の斜里高校3年生（2017年10月11日）



写真 2-2. 100平方メートル運動ハウスで解説を受ける斜里中学校3年生（2017年10月25日）



写真 2-3. 10月の「開拓小屋コース」の様子（2017年10月12日）



写真 2-4. 11月の「開拓小屋コース」の様子（2017年11月17日）

2. ヒグマと人の共存を手助けする活動への支援

10月から電気柵を撤去するまでの期間、随時電気柵の維持管理作業を行いました。10月末には発達した低気圧が羅臼町を通過し、電気柵へも複数個所で断線等の被害がありました（写真 2-1）。被害箇所は可能な限り早く修繕作業を行い、正常な状態に戻しました。例年は雪が降り始めると徐々にヒグマの出没はなくなり、11月後半頃から電気柵の撤去作業を行っていました。しかし、今年は雪が積もり始めても町内で頻繁にヒグマの出没があったため、12月に入りヒグマの出没がなくなってから電気柵の撤去作業を行いました。12月3日から積雪による破損を防ぐために電気柵の撤去作業を行い（写真 2-2）、14日に全ての電気柵の撤去が終わりました（表 2-1）。撤去作業では、ラインは支柱から外して紐で束ねて地面に下ろし、グラスファイバー製のポールは斜面から滑ってくる雪の重みで折れてしまわないように抜いて束ねました。撤去後は来年度の再設置に向けて、電気柵で使用したバッテリーや資材のメンテナンスを行っています。



写真 2-1. 低気圧通過後の電気柵の様子



写真 2-2. 雪中での電気柵撤去作業

表 2-1. 平成 29 年度のエリアごとの区間別電気柵の稼働状況.

エリア	区間	設置日	撤去日	稼働日数
北浜－相泊	相泊	7/6	12/7	155
	相泊温泉	7/1	12/7	160
	セセキ温泉前	6/30	12/7	161
	セセキの滝	7/1	12/7	160
	セセキの滝南	6/17	12/7	174
	平藤番屋	6/17	12/7	174
	昆布浜北	6/28	12/7	163
	昆布浜南	6/8	12/3	179
	北浜	6/21	12/3	166
	ルサ	6/7	12/3	180
	ルサ南	5/10	12/3	208
	キキリベツ	5/7	12/3	211
	市街地	羅中東側	5/31	12/14
羅中西側		4/26	12/12	231
羅臼市街地南		5/5	12/14	224

※画像および文章の無断転用はご遠慮ください。